

*** 横浜弁護士会 憲法問題シンポジウム ***

安保法制と抑止力の正体

ご講演: 柳澤協二さん

開催日: 2016年2月29日(月)
19時~21時(開場18時30分)

場所: 関内ホール 大ホール
(定員1100名)



【Profile】

元内閣官房副長官補

1970年東京大学法学部卒とともに防衛庁入庁、運用局長、人事教育局長、官房長、防衛研究所長を歴任。2004年から2009年まで、小泉・安倍・福田・麻生政権のもとで内閣官房副長官補として安全保障政策と危機管理を担当。現在、自衛隊を活かす・21世紀の憲法と防衛を考える会代表、国際地政学研究所理事長及び新外交イニシアチブ理事を務める。

事前申込み不要・入場無料

入場は先着1100名様で締め切らせていただきますのでご了承ください。
※18時00分から先着順に整理券を配布します。

主催: 横浜弁護士会

問い合わせ先: 045-211-7705



当会HPもご覧ください

★横浜弁護士会は平成28年4月1日より神奈川県弁護士会になります。

横浜弁護士会では、憲法問題を考える連続シンポジウムを開催しています。

安倍政権は平成27年9月19日未明に、長きにわたり憲法解釈として認められないとされてきた集団的自衛権の行使等を容認する安全保障関連法を成立させました。

集団的自衛権の行使が可能となることで、生じるとされる抑止力。その中身は何なのか。そもそも、抑止力は本当に生じるのか。また、政府が自国防衛のためと説明する集団的自衛権がかえって自国を戦争に導くのではないか。軍事強国であるアメリカと手を組む真の狙いは何なのか。

安保法制に対する尽きることのない疑問について、長きにわたり、日本の防衛政策の中枢に関わってきた柳澤協二さんのお話を聞いて、一緒にこれからの日本の姿について考えてみませんか。皆様のご参加をお待ちしています。

事前申込み不要・入場無料



関内ホール

横浜市中区住吉町4-42-1

当会では、イベント(シンポジウム、講演会等)の内容を記録し、また成果普及に利用する為、会場での写真・映像撮影及び録音を行っております。本イベントでは、司会者(パネリスト)を除き、撮影は背後からのみ行います。写真や映像に映りたくない方は、会場の左奥(場所を指定する)が撮影対象外のエリアとなりますので、そちらにご着席されますようお願いいたします。